

# ひとふれあい

## 7月29日 浦和でも上映決ま 聴覚障害持つ女性描く

世界で初めて聴覚障害者長・小笠原政之助さん(と)を教えるため、演劇を成功が共同監督し、主演女優の 結成、上映が決まった。今 忍足(おしたり) 亜希子き 年一月の試写会以降、これ さん(おたけ)は多くの障害者が 聴覚障害者の米内山明宏さ 出演している映画「アイ・ まで大宮を皮切りに県内六 ヲフ・ユー」が浦和でも上 力所で上映、一万人が鑑賞 している。

映画は、聴覚障害を持つ 女性がいじめに悩む母親、一さんが音楽監督に加わっ け人十九人が「浦和アイ・ ヲフ・ユー」をみる会(会 者の娘に前同様に生きている)である。

「手話話日本語と英語と」さん、埼玉映画文化協会の 同じ言葉、その言葉と浦和 舟橋一良さんは「二人でも ても多くの人に聞いてほしい 多くの人に見てもらいた い」と語る会長の小笠原 さんと呼びかける。

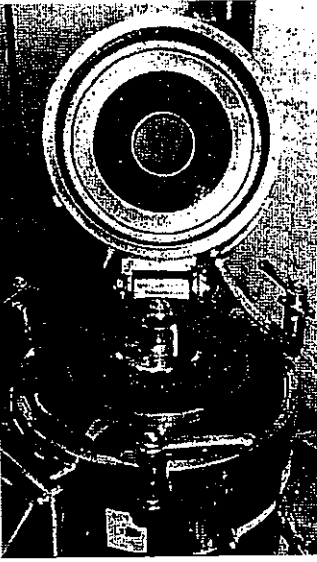


十九日、埼玉会館大ホール で午後二時半から同四時半 六時半から八時半の 二回、春日部(六月九日)、 戸田(同十一日)、八潮 (七月八日)ほか県内十五 力所でも上映を予定してい る。前売り券は一般千三百 円、六十歳以上・学生・障 害者千円、小学生八百円。 浦和上映分は一日から埼玉 会館、伊勢丹浦和店でも販 売する。

申し込み、問い合わせは 埼玉映画文化協会(電話04 8-892-7428)。

## 明日への

21世紀をひらく地元の技術



物を極限まで細かく砕く速う 度を上ければいい。ところが、こ た世界が見えてくる。超微粒粉砕 機がやっかいだった。 回転を上げると摩擦熱も上が 占めるのが川口市本町一丁目の 「増幸産業」だ。 原理は簡単だ。古來から伝わる 石臼(うす)の技術を応用、より 細かく砕くためには、臼の回転速 十年かけ砥石を構成する粒と

### 超微粒粉砕機製造 川口の増幸産業

粒石の間を埋める技術を開発。 「割れない砥石」は世界十二方面 で特許を獲得し、一九八五年には 超微粒粉砕機「スーパーマスコロ イター」が完成した。 摩擦熱へのさらなる挑戦は、現 社長の増田幸也氏(右)に受け継が れた。

「超微粒粉砕機」は世界十二方面 での特許を獲得し、一九八五年には 超微粒粉砕機「スーパーマスコロ イター」が完成した。

摩擦熱へのさらなる挑戦は、現 社長の増田幸也氏(右)に受け継が れた。

「超微粒粉砕機」は世界十二方面 での特許を獲得し、一九八五年には 超微粒粉砕機「スーパーマスコロ イター」が完成した。

摩擦熱へのさらなる挑戦は、現 社長の増田幸也氏(右)に受け継が れた。

# 「革命」起こした超高速回転

世界十二方面で特許を獲 得したクランター (砥石)

「革命」起こした超高速回転

「父は町の發明家だった。ひと へのものに対するこだわりは、対 象が変わっても年々強くなる。仕 事が趣味と話す増田社長には、毎 末からの血筋が脈々と感じてい る。」(おわり)



スーパーマスコロイターと増田社 長—川口市の増幸産業



「夏子の酒を楽しむ夕べ」には約百人が 参加し、久須美さんの話と日本酒を楽しむ んだ一浦和市岸町のさいたま共済会館

二ノスミ 大宮で深夜、 2人組が連続ひつ 三、十日午後十 大宮市深作の 同市の無職女性、 車で帰る途中、伊 イクで来た二人組 前かでの現金約百 バックをひったか さらし同日午後 約三時、離れた 田町二丁目の市 飲食店女性店員 転車中、伊イクで バイクで来た二に、 前かごから百 円とキャッシュ、 大宮署の調べ、 組はとちよ二十 組、黒のスクラ っていた。同署に 捜査している。

## 献血

- ▽大宮・大宮 献血ルーム(生 後5時30分)大 路ム(午前10 時30分)
- ▽越谷・越谷 献血ルーム(午 後5時30分)
- ▽所沢・ワル ルーム(午前10 時30分)
- ▽川越・木村 献血ルーム(生 後10時午後5時)
- ▽鴻巣・連転 1献血ルーム( 午後4時30分)
- ▽朝霞・西友 前10時午後3 前10時・市民 クリーンシティ、 5午後3時30分 務部(午前8時 時45分)